



岡崎信用金庫

経済 月報

MONTHLY
REPORT
2026

5

No.678

【この人に聞く】

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構
生理学研究所 所長 **伊佐 正** 氏

【歴史と文化】

名古屋城と家康の魅力

前 名古屋城調査研究センター 副所長補佐 **原 史彦** 氏

【かがやくヒト】

ピアノ一台あれば、どこでもそこが舞台になる
ピアニスト・作曲家 **川上 ミネ** 氏

特集

開学100周年 中部から世界へ、 創造型実学の名城大学



MEIJOth
MEIJO UNIVERSITY 1926 - 2026

トップオピニオン

01 | 宮地 尚子 氏
「すきあらば寝ころぶ」

特集

02 | 開学100周年
中部から世界へ、創造型実学の名城大学

この人に聞く

12 | 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構
生理学研究所 所長 伊佐 正 氏

歴史と文化

20 | 名古屋城と家康の魅力
前 名古屋城調査研究センター 副所長補佐 原 史彦 氏

かがやくヒト

26 | ピアノー一台あれば、どこでもそこが舞台になる
ピアニスト・作曲家 川上 ミネ 氏

最近の経済動向

36 | 愛知県の主要経済指標

top opinion

トップオピニオン

すきあらば寝ころぶ

一橋大学大学院
社会学研究科特任教授
宮地 尚子



私は、家にいるときも外出してるときも寝ころぶことが多い。そのため小さなレジャーシートをいつも持ち歩いている。もともとは腰痛がひどくて始めたのだが、腰痛がおさまってからも続けている。周囲の人に驚かれることも多いが、最近では「すきあらば寝ころぶ」をキャラにしている。

寝ころぶことにはいろんなメリットがある。まず、腰だけでなく上半身全体の緊張がとける。ずっと立ちっぱなし、座りっぱなしだと、働き続ける筋肉は限られるが、その筋肉は休む暇がない。寝ころがると固まった筋肉がほぐれて楽になる。

次に、寝ころぶと視界が変わる。同じ場所に見えなくなるものが一変

する。青空が広がっていたり、天井が見えたりする。木の葉が揺れていたり、星が瞬いていたり、雲が流れていたりする。今までとらわれていた世界から一瞬で引き離される。パソコンで全画面表示になっていた悩み事が大した問題ではないとわかる。視野狭窄きょうさくになっていた自分から解放される。それに、寝ころぶと目を閉じていられる。目を閉じて少しゆっくりするだけで身体が落ち着いてくる。呼吸が静かになる。

そして、寝ころぶと思考が豊かになる。寝ころんでぼうつとしていると大事なことが見えてくる。自分が本当は何をしたのか、誰に会ったのか、優先順位が取り戻せる。忙しい日々の中で先延ばしにしていた

ことや、気になりながらも深く考えないようにしていたこと、久しぶりに会いたいと思う人の顔が浮かんできたりする。仕事などのアイデアが湧き出ることもある。

現代生活において、私たちは腰も背中も肩も首も目も、そして頭も酷使している。だからこそ五分でもいから体を横たえて何もしないと、いうことを試してみてもいい。速度が求められる交感神経優位の現代社会では、意識的にこういった時間を作って余裕をとりもどした方が良くと思う。

寝ころぶということは、無防備になることもある。でも、だからこそ貴重なのだ。身体を横たえる、それだけで世界は変わる。

Profile

宮地 尚子 (みやじ なおこ)

一橋大学大学院社会学研究科 特任教授。1986年京都府立医科大学卒業。1993年同大学院修了。専門は文化精神医学・医療人類学・トラウマとジェンダー。精神科の医師として臨床を行いつつ、研究を続けている。著書に『トラウマ』(岩波書店)、『ははがうまれる』(福音館書店)、『環状島=トラウマの地政学』(みすず書房)、『傷を愛せるか』(筑摩書房)、『傷つきのこころ学』(NHK出版) など。

特集

開学100周年 中部から世界へ、 創造型実学の名城大学

1926年5月に田中^{じゅいち}壽一氏が名古屋高等理工科講習所を開設してから100年。節目の年を迎え、新理事長に大学OBの小原章裕氏が就任された。長い歴史と伝統を誇る大学のトップとしての意気込みと未来に向けた展望を小原新理事長に伺った。



MEIJOth

MEIJO UNIVERSITY 1926 - 2026

100周年記念ロゴ

理事長に就任された今の率直なお気持ちをお聞かせください。
身の引き締まる思いです。現在、少子化の進行など社会環境が大きく変化の中で、教育機関に対して期待と同時に厳しい評価が向けられています。こうした状況の中、様々な課題に迅速かつタイムリーに対応しなければいけません。私は昨年3月まで6年間、名城大学の学長を務めており、長らく教学

時代の変化の中で
輝き続ける学校として
つないでいく

の現場で育ってきた人間です。そうした経験を踏まえ、法人と教学の連携を一層深化させ、大学・附属高校を含め、本法人全体の先頭に立って牽引していくことが期待されていると受け止めています。私自身、名城大学の卒業生でもあります。100周年以降も輝き続ける大学にしていきたいと思っています。

これまで理事長は産業界から迎えられていました。
1926年に創設された本学は、1953年から実に10年に及ぶ学園紛争に直面し、社会的にも極めて厳しい状況に置かれた時代を経験してきました。そうした中、中部政財界をはじめ、有識者の尽力によって困難を乗り越え、新たな歩みを進めることができました。それ以降、中部財界をはじめ大学の外から理事長を迎え、産学連携など、地域社会との密接な連携を図る中心的な役割を担ってきました。私もこの流れを堅持して、その役割を着実に果たしていく決意です。



天白キャンパスの正門アプローチ



学校法人名城大学 理事長
おはら あきひろ
小原 章裕 氏

Profile

経歴

1958年生まれ。兵庫県姫路市出身。名城大学農学部農芸化学科卒業後、神戸大学大学院農学研究科修士課程・自然科学研究科博士課程を修了。学術博士。大阪青山短期大学専任講師、兵庫女子短期大学助教授を経て、1998年に名城大学農学部農芸化学科助教授に就任。2008年に農学部応用生物化学科および大学院農学研究科修士課程教授、2015年に農学部長、大学院農学研究科長、2019年4月から2025年3月まで学長を務め、同年4月から学校法人名城大学業務執行理事・専務理事を歴任。2026年1月に理事長に就任。専門は食品科学。

創造型実学の精神を体現する舞台 「LIONS ARENA」

開学100周年を機に、教育・研究・地域連携の新たな拠点として天白キャンパス内に開設された「LIONS ARENA (ライオンズアリーナ)」。名前の「LIONS」には、アリーナが持つ5つのビジョン「Learn (学び) Innovate (創造と革新) Open (開かれ、集う) Network (連携・交流) Showcase (魅せる)」の頭文字が充てられている。



アリーナのシンボルマークには、名城大学の象徴であるライオンに由来し、獅子を採用。飛躍、上昇、自由、希望、夢、解放、守護など、さまざまな象徴的な意味がある翼 (LION WINGS) を携え、名城大学の学生 (MEIJO LIONS) が新たな挑戦へと羽ばたき上昇していく姿が表現されている。



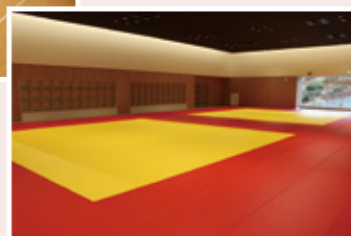
アリーナは延床面積13,927㎡。大屋根を支える梁は、アーチ状の鉄骨を福島県産のスギの構造用集積材で挟む設計となっており、エントランスホールに使用されている木材は石川県産のヒノキを活用している。地上4階建てで、3階にあるメインアリーナでは、バスケットボールのコートが4面取れるほどの広さがあり、日常の授業やクラブ活動、式典やイベントの会場としても使用することができる。電動式間仕切りも設置されており、必要に応じてアリーナを分割することができる。他には2つのサブアリーナや柔道場、剣道場、本格的な器具が揃うトレーニングジムなど、充実した施設となっている。



▲ メインアリーナ



▲ サブアリーナ



▲ 柔道場

さまざまな場所でOB・OGが活躍されています。卒業生の数はどれくらいですか。
今年3月の卒業学生を加えて延べ22万人を突破しました。中部地区では、最多の卒業生数を誇っています。



100周年記念事業の概要について教えてください。
天白キャンパスの正門アプローチを登った先、旧2、3号館の跡地にアリーナを新設しました。100周年事業の一環として建設し、今年から卒業式や入学式などで使用しています。愛称は「LIONS ARENA (ライオンズアリーナ)」。スポーツの他に式典あるいは学会、また社会貢献として地域との連携など、多目的総合体育館として新設しました。

名城大学は10学部22学科の文理融合型の総合大学です。この利を生かし、副専攻制度を充実させています。2年次から自分が所属する学部の授業だけでなく、他学部の授業を履修することができます。例えば私の出身学部である農学部でいえば、最近では家内経営ではなく、農業法人を設立して大規模な農業を行うということがあります。法人経営をする上で経営学の知識が必要だと思えば、経営学部の授業を履修することができます。

副専攻制度が、名城大生の強みになっているんですね。
そうですね。創設者の田中先生が実学を尊重する東北大学で学んだ背景もあり、開学以来実学教育を一つの特色としてまいりました。大学では100周年以降のビジョンとして「中部から世界へ、創造型実学の名城大学」を掲げています。今後、大学としてさらにステッ

また、ロゴマークとマスコットキャラクターを新しくしました。マスコットは、一般公募して集まった853点の作品の中から一般投票により「名城し丸」が選ばれました。頭に2匹のシャチホコを載せているのが特徴です。金のシャチホコをモチーフにしていた旧ロゴから新たなロゴでも、シャチホコを継承しつつ、尾びれで「MEIJO」の「M」を、胴

体で「J」を表し、継続した歴史と先進性を表現しました。学科の再編や大学院の新設も行っていきます。理工学部の材料機



名城大学

大学の新しいロゴマーク



大学の新しいマスコット「名城し丸」

能工学科と応用化学科の2学科は、4月から「化学・物質学科」としました。材料機能工学と応用化学をそれぞれ専攻という形にして、両学科の知識を身につけてもらうカリキュラムにしました。外国語学部では「国際キャリア専攻」と「国際英語専攻」の2専攻を導入し、情報工学科は大学院を開設しました。いずれも「中部から世界へ、創造型実学の名城大学」というビジョンに沿った動きです。

ノーベル賞受賞者との交流が刺激に

名城大学には、素晴らしい実績をお持ちの先生方が多くいらっしゃいます。

青色LEDの発明でノーベル物理学賞を受賞された故 赤崎勇先生に長らく教壇に立っていたとき、リチウムイオン電池の開発でノーベル化学賞を受賞された吉野彰先生には、現在も毎週講義を行っていたいています。

2024年4月に「小胞体スト

ろうと思っています。

時代に合わせた取り組みを行い、発信していく

近年の異常気象は食糧危機の要因といわれています。その対策として農業や食品分野の学術研究が重要度を増しています。

農業生産の現場において各工程の実施や記録、点検などを行い、品質の良い作物を生産するGAP（ギャップ＝農業生産工程管理）といわれる取り組みがあります。春日井市にある鷹来キャンパスの農場で行っている事をもっと社会に還元していくことが大切なのではないかと感じています。

過去に愛知県内の農業試験場と共同で取り組み、抗酸化物質を多く含んだ食品を作ろうとしました。電照菊を栽培するイメージで、栽培している野菜に単一波長のLED光を当てました。その結果、青色LEDを当てた時が、最も抗

レス応答」の仕組みを解明した森和俊先生を薬学部の特任教授に迎え、今年4月からは本学の教授に就任いただきました。

2024年10月には、永久磁石の「ネオジム磁石」を発明された佐川真人先生を特任教授に迎えています。このように、さまざまな先生方とご縁をいただき、学生の学びと成長を支える取り組みを行っています。

また、吉野先生には、100周年を記念して小学生を対象にした講演をお願いしました。小学生の頃には生物や電気など、理科のいろいろな分野に興味を持ち、可能性を広げてもらいたい。そこで、講演の後に子供たちが1時間ぐらいい実験や体験ができるような講座を行ってほしいと、理系学部の学部長や先生方をお願いしています。ここで得た体験がきっかけとなり、大学進学を決める時に本学での体験を思い出してくれ、「名城大学で頑張ってみよう」と思ってくれるかもしれない。そうやってくれたら嬉しいですねと、先生方と話しています。

酸化物質が多く生成されることがわかりました。現在はまだ道半ばで、このメカニズムを学術的に解明していきたいと思っています。また、こういった付加価値のある作物を生み出すことはとても大切なことです。食料生産には、まだまだいろいろな可能性がありますので、農学部の研究に期待しています。

生涯学習へのサポートとしてのどのような取り組みを行っているのですか。

以前から各学部で公開講座を行っています。それをさらに拡充すると同時にリスキリング（学び直し）も広めていきたいと思っています。国もデジタル人材の育成を重視している中、今求められているのはデータサイエンスとAIです。本学でもデータサイエンス・AI入門というプログラムを用意しています。ほとんどの学生が1年次に受講していますが、時間割の制約から全学に展開しようとするのが難しい。そのため、オンライン授業で、自宅でも受けられるようにオンデマンド方式にしています。



「ミライ社会へのユメ絵画展」表彰式の様子

小学生向けの絵画コンテストを開催していると伺いました。

本学では「ミライ社会へのユメ絵画展」という小学生向けの絵画コンテストを行っています。今年度は特別審査員として吉野先生や、赤崎先生とともにノーベル賞を受賞した特別荣誉教授の天野浩先生に審査員をお願いしました。この絵画展は今回で5回目です。北海道から九州まで全国から応募をいただいています。過去には北海道から、表彰式で吉野先生に会えるからと家族5人でいらした方がいて、先生と懇談をして「かなりモチベーションが上がった」と喜んで



子どもとの記念写真に収まる吉野教授(右)

でお帰りになっていました。

絵画展の応募者の中から次代を担う人が出てくるかもしれませんね。

本学の校友会館4階に設置されている「ノーベル賞記念展示室」には、赤崎先生と天野先生、吉野先生のノーベル賞受賞メダルのレプリカが展示されています。ノーベル財団からノーベルメダルレプリカは撮影禁止とされていますが、唯一受賞者がその場にいる場合は撮影が許されています。年に1回、吉野先生がいらした時は子どもたちがみんなこぞって撮影しています。さぞかし刺激を受けているだ

入門レベルと応用基礎レベルがあり、いずれも文科省から認定を受けたカリキュラムになります。入門レベルの科目については、オンライン・オンデマンドであることを活用して、卒業生の皆さんには有料で開講し、通信教育のように自宅で学習できる環境があると周知しています。

これからは世界で活躍できる人材を育成していきたい

名城大学の次の100年に向けて小原理事長が大事にしたい事、進めていきたい事をお聞かせください。

「中部から世界へ」と掲げており、この愛知県にしっかりと土台を置いて、世界で活躍できる人材を育成していきたいと思っています。これから生きていく上でさまざまな課題が出てくると思います。まずは何が課題かを見極める力を持つてほしい。そして、それをいかに解決していくか。その時

に自分の力だけでは足りず、チームの力などを借りる必要があるかもしれません。そこで中心的な役割を果たすためにも多様な経験を積んでほしいと思います。

現在、100周年記念事業として募金活動も行っています。本学の卒業生で株式会社メイド一の代表取締役名譽会長を務めている長谷川士郎さんが、コレクションしていた美術品245点を寄贈してくださいました。学生たちに本物を鑑賞してもらうため、常設の展示ギャラリーを整備し、展示しています。さらに、保有されていたトヨタ自動車の株式50万株も寄贈



長谷川士郎氏(中央)

名城大学100年史年表



- 1926年 田中壽一氏により前身である名古屋高等理工科講習所開設
- 1928年 名古屋高等理工科学校開校
- 1946年 財団法人名古屋高等理工科学園設立
- 1949年 名城大学開学。初代理事長に田中壽一氏が就任
- 1951年 組織変更により学校法人名城大学設立
- 1955年 薬学部が鷹来校舎から八事裏山地区へ移転
伊藤萬太郎氏が理事長に就任
- 1959年 小澤久之丞教授を中心とした理工学部の研究グループが超音速滑走体の
模型実験を初めて実施。
大野富之助氏が理事長に就任
- 1960年 大橋光雄氏が理事長に就任
- 1963年 渡邊捨雄氏が理事長に就任
- 1965年 本部などが駒方校地から天白校地へ移転
- 1973年 中村新一氏が理事長に就任
- 1975年 松尾信資氏が理事長に就任
- 1984年 大隈孝一氏が理事長に就任
- 1985年 名城大学本部棟竣工
- 1992年 八代健三郎氏が理事長に就任
- 1995年 岐阜県可児市に可児キャンパスを開設。都市情報学部設置。
佐伯進氏が理事長に就任
- 1996年 ハンドボール部が全日本学生ハンドボール選手権大会で優勝
- 2000年 岩崎正視氏が理事長に就任
- 2002年 開学75周年記念事業「タワー75、共通講義棟南」が落成
- 2005年 女子駅伝部が全日本大学女子駅伝大会で初優勝
大橋正昭氏が理事長に就任
- 2008年 薬学部の鍋島俊隆教授が日本人初となる「フランケメダル」を獲得
- 2009年 理工学研究科の飯島澄男教授が文化勲章受章、赤崎勇教授が京都賞受賞
板倉文忠教授がC&C賞を受賞
- 2012年 小笠原日出男氏が理事長に就任
- 2014年 赤崎勇終身教授、天野浩教授が青色発光ダイオードの発明により「ノーベル物理学賞」を受賞
- 2016年 名古屋市東区にナゴヤドーム前キャンパスを開設、外国語学部国際英語学科設置
- 2017年 天白キャンパス校友会館4階に「赤崎・天野ノーベル賞記念展示室」がオープン
- 2018年 立花貞司氏が理事長に就任
- 2019年 理工学研究科の吉野彰教授がリチウムイオン電池の開発により「ノーベル化学賞」を受賞
- 2026年 開学100周年記念「LIONS ARENA」竣工
小原章裕氏が理事長に就任



名城大学創設者の田中壽一氏

いただき、「長谷川士郎基金」を創設しました。基金の運用で「長谷川士郎奨学金」を新設し、学内奨学金制度の1つに加え、研究と国際化の推進で活用させていただいています。すでに1人の学部生が、この制度を使ってポーランドのワルシャワ大学へ留学しています。

学内奨学金制度は、すべて返還の必要がない給付制と伺いました。

その通りです。名城大学校友会のご協力により、2027年4月から「きたれ！創造型実学応援校友奨学金」という奨学金制度を新たに開始予定です。東海4県以外から本学に入学するために転居した学生が対象（その他資格条件あり）です。私が学生だったころは全国から学生が来ていましたが、現在は8割以上が東海4県（愛知、岐阜、三重、静岡）の出身者です。兵庫県の姫路市出身の私もそうでしたが、学生時代にいろいろな地域から来た人と交流するというのはかけがえのない体験です。育ってきた環境が異なることで考え方が違う。海外の人や留学生と

接して感じるようなことが国内でも味わえるのにと感じていたところ、校友会から「学生をサポートしますよ」と言ってくれました。全国からも多くの学生に入学していただき、人間力を磨いてほしいと思っていましたので、ちょうど良いタイミングでは是非お願いしますとなりました。この100周年を契機に、本当に卒業生の皆様には心強いバックアップをしていただけていると強く感じています。

小原理事長は学長時代に「ワンランク上の大学を目指す」とおっしゃっていました。

ワンランク上って意味をよく勘違いされました。私が言いたかったことは「誇れる大学にしたい」ということです。私もそうですが、学生は卒業しても生涯「名城の卒業生」で、その事実は後の人生においても問われ続けます。だからこそ、目の前にいる学生たちやこれから名城大学で学ぶ人たちのためにも、本学は時代の変化の中で輝き続けなければならないと思っています。



この人に聞く

interview this person

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構
生理学研究所 所長

伊佐正氏

脳の働きに関する最先端の
研究を推進する



Profile

経歴

1960年生まれ	
1989年	東京大学大学院 医学系研究科博士課程修了 医学博士
1988-90年	スウェーデン・イエテボリ大学 客員研究員
1989-93年	東京大学医学部附属脳研究施設 助手
1993-95年	群馬大学医学部 講師
1995年	同 助教授
1996-2004年	岡崎国立共同研究機構 生理学研究所 教授
2004-15年	(改組により)自然科学研究機構 生理学研究所 教授
2015-26年	京都大学大学院 医学研究科 教授
2022-25年	京都大学大学院 医学研究科長 医学部長
2025年	自然科学研究機構 生理学研究所 所長

「分子生物学を用いて脳のシステムを霊長類で解明する」研究分野をリードしてきた伊佐正教授。2025年4月に生理学研究所の所長に就任された。これまでの研究成果や近年注目している研究テーマについてお話を伺った。

実験に魅了され 基礎研究の道へ

外科医を目指す

私は学生時代、医学部で外科医を目指していました。そのため、ボート部に入りひたすら体を鍛えていました。外科医には長時間の手術にも耐えられる体力と集中力が不可欠からです。しかし、ボート部での活動が一段落したところ、目標を見失いかけていました。

基礎研究の世界と出会う

医学部のカリキュラムは、医師になるために必要な知識と技術を6年間で習得するように組まれています。当時、4年生になると基礎配属と呼ばれる、医学部の学生が基礎医学の研究室に所属し、研究活動を体験するプログラムがありました。



私は、授業で知り合った東京都老人総合研究所（現・東京都健康長寿医療センター研究所）の先生の下で、当時あまり研究が進んでいなかった自立神経反射の研究に携わりました。実験で神経を露出する手術をすることもありました。

その時、先生が「上手だね」と褒めてくださったので、調子に乗ってしまいい大学の授業そっこのけで研究に没頭しました。

卒業を控え臨床か基礎研究の道かと今後の進路を考えた時、学生時代に何が一番面白かったのかと振り返り、基礎研究の道を選びました。ブラックボックスだった脳や脊髄（せきずい）についてもっと知りたいと思うようになっていたからです。

生理学研究所に研究室を主宰

大学卒業後、大学院、スウェーデン留学などを経て、35歳の時生理学研究所に教授として研究室を持つことになりました。研究室では主に電気生理学的手法を用いて「眼球運動を指標とする注意・意識などの認知機構」「手指の巧緻運動を制御する神経機構とその損傷後の機能代償機構」の研究を始めました。小さな研究室から始まりましたが、いろいろな成果を挙げることができました。

20年目の決断

研究室の立ち上げから20年程

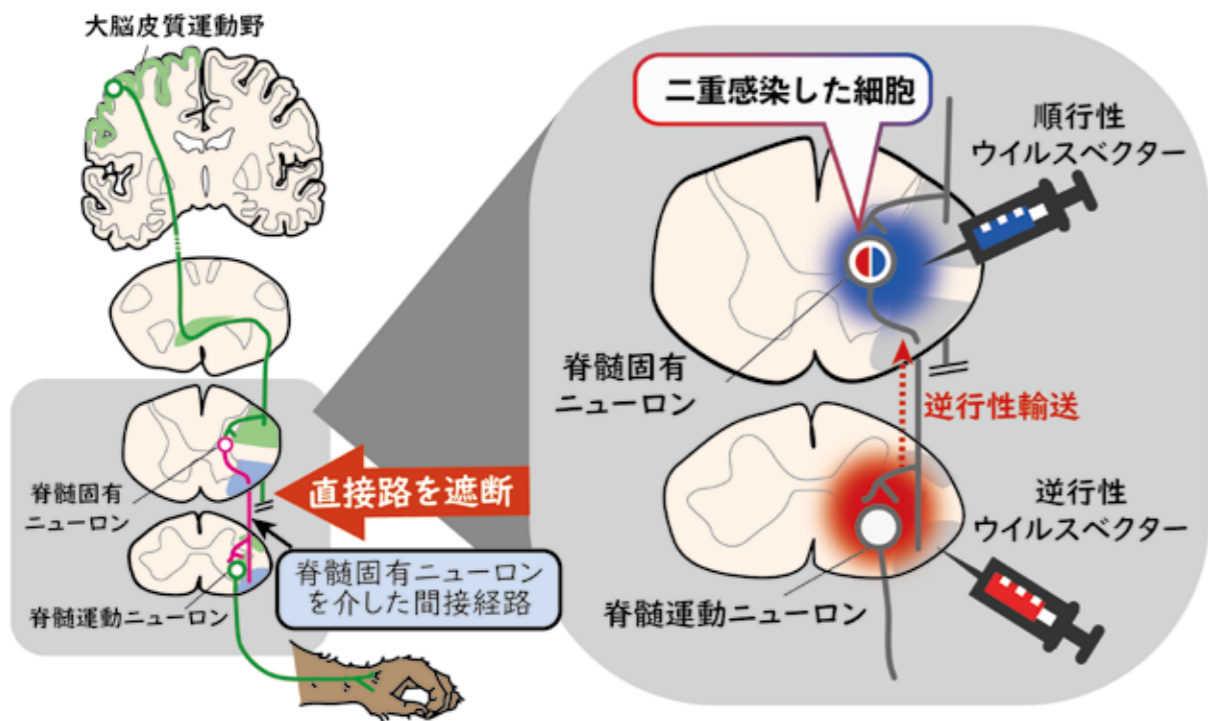
たったころ、生理学研究所から京都大学に移りました。研究所に着任したとき所長だった濱清先生（電子顕微鏡を用いた脳神経系研究のパイオニア）からいただいた「同じ場所にとずっといたら、発想が固まってしまふ。違う場所違う人と会って自分の視野を広げた方が良い」という言葉を思い出さし、研究場所を移すことを決めました。

所長として生理学研究所に戻る

総合大学の医学部に移り臨床系の先生ほかいろいろな分野の先生方とお付き合いすることができました。その先生方から多くのことを学び研究を展開してきました。

2024年、生理学研究所から「所長として戻ってこないか」とお声がけをいただきました。2025年4月から半年間は大学の医学部長を兼任していました。が、今は生理学研究所に軸足を移しています。私を育ててくれた場所に戻ってくることで嬉しく思っています。

■ 脊髄固有ニューロンの機能を選択的に阻害



まず狙った経路の末端に破傷風の毒素を載せた逆行性のウイルスベクターを打ち込みます。次に狙った細胞体付近に順行性ウイルスベクターを打ち込みます。すると、狙った経路のニューロンが始点と終点から二重に感染を起こします。それから、二重感染した細胞のシナプス伝達を止める薬を飲むと、薬を飲んでいる間だけ狙った経路を遮断できるというわけです。

手指の巧緻運動に間接経路が重要な役割を果たしていることを証明

間接経路の重要性を証明するため、新たに開発した手法を用いて間接経路を遮断した状態で直接経路を切断する実験を行いました。結果は、4か月ぐらい経っても物をつまむ動作がうまくできませんでした。この結果によって、手指の巧緻運動の回復に間接経路が重要な役割を果たしていることを証明できました。

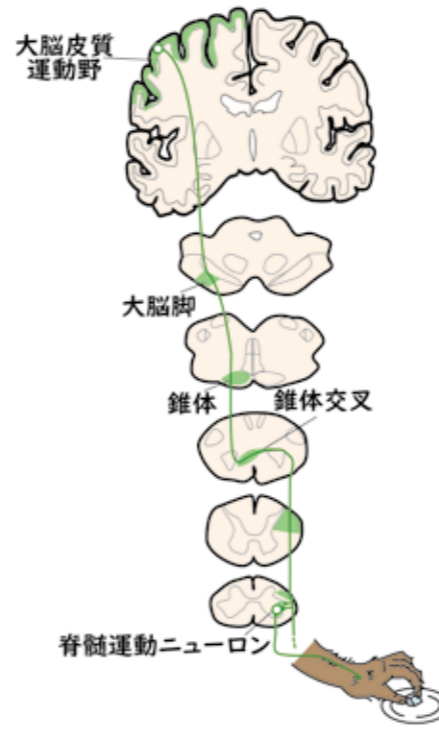
今では遺伝子改変動物を使っていたマウスの研究者の間でも、2種類のウイルスベクターを使って

特定の経路を遮断する手法は一般的となりました。当時は、遺伝子改変動物の作れない霊長類で私たちが初めて開発した手法でした。研究論文は英国科学誌「Nature」に掲載され、文部科学大臣から科学技術賞をいただきました。

脳の中ではいったい何が起きているのか

実験を通して脊髄損傷からの機能回復時に脳の中では何が起きているのかと考えるようになっていました。ある時、脊髄損傷から回復したサルに処置のため麻酔をかけることができました。すると、サルの意識が低下するとともに手に麻痺が出たのです。やはり完全に機能回復したわけではなかったのです。間接経路を使って機能回復した状態を作り出そうと、脳が機能しているのだと思い調べることにしました。脳の状態を観察するため、PET（陽電子放射断層撮影）の開発で有名な浜松の会社に共同研究をお願いしました。

■ 皮質脊髄路



は、これまで多くの報告があり、脳幹を介する間接経路では指のまとまった粗い動きしかできないことが知られていました。

そこで、直接経路を切断して脊髄を介する間接経路だけでどれくらいのことができるかを検証しました。その結果、ひと月ぐらいで親指と人差し指だけで物をつまむ動作ができるようになりました。

この結果は直接経路が途絶えたとき、間接経路だけでかなり機能回復できるというモデルケースになると思いました。

2種類のウイルスベクターを使った新しい実験手法を開発

脳のネットワークは、様々なニューロンがたくさん混在しています。ある特定の経路だけ遮断するという技術はこれまでありませんでした。十数年前、遺伝子工学の技術を使って、ある特定の経路のみ遮断する実験手法を開発しました。2種類のウイルスベクターを使った手法です。ウイルスベクターとは、遺伝子の運び屋のこと。無害化したウイルスに必要な遺伝子を載せて目的の細胞に届けるのです。

■ 脳幹(赤核・網様体)を介する間接経路



脊髄損傷からの機能回復

手指の巧緻運動を制御する神経機構

我々がピアノを弾いたり、スマートフォンを操作したりと手先を思い通りに細かく動かす能力を巧緻運動と言います。この機能を獲得したことで文明は発展し、ヒトは目覚ましい進化を遂げました。実は、指を一本一本器用に動かせるのは霊長類の中でもニホンザルとかチンパンジーといった高等霊長類だけなのです。

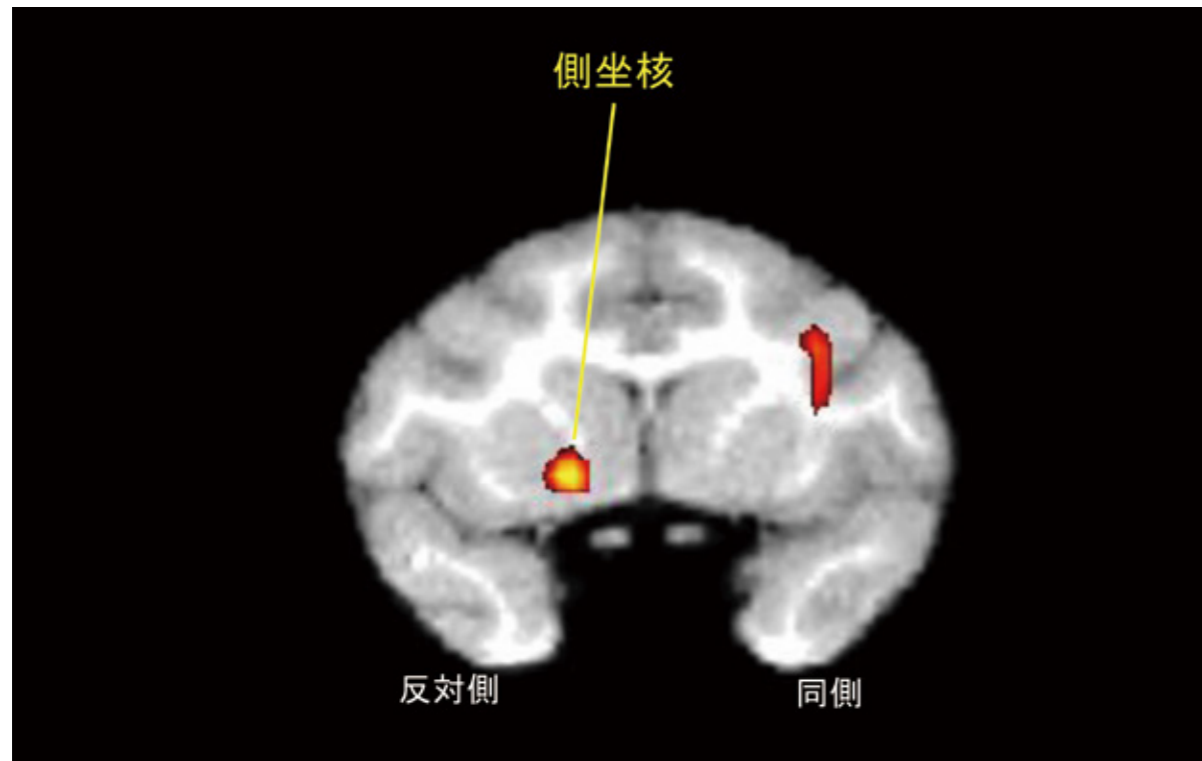
基本構造を見ると大脳皮質に

間接経路の役割

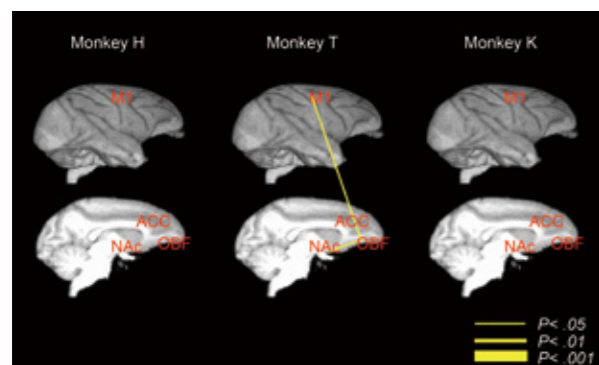
運動野から脊髄運動ニューロンに直接繋がる経路とは別に、脳幹や脊髄で中継されるたくさんの間接経路があって、実はその間接経路の方が量的には多いとされています。実験で直接経路を切断して脳幹を介する間接経路だけでどれくらいのことができるかについて

手足を動かしたり、話をしたり自分の意志で行う動きを制御する運動野という場所があります。そこから脊髄の運動ニューロン（神経細胞）へと直接繋がる経路によって、指を一本一本器用に動かせると言われています。

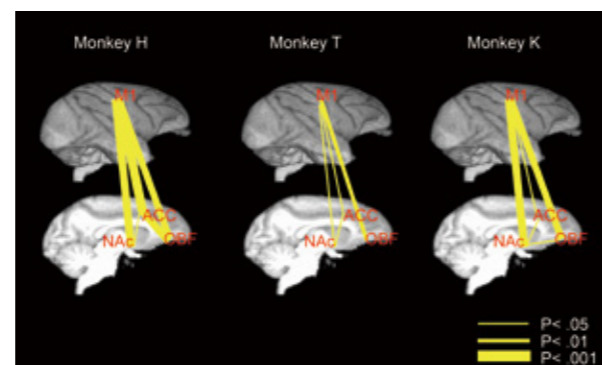
■ 機能回復時に側坐核の活動が増加



■ 損傷前の運動野と辺縁系の機能的結合関係



■ 回復時の運動野と辺縁系の機能的結合関係

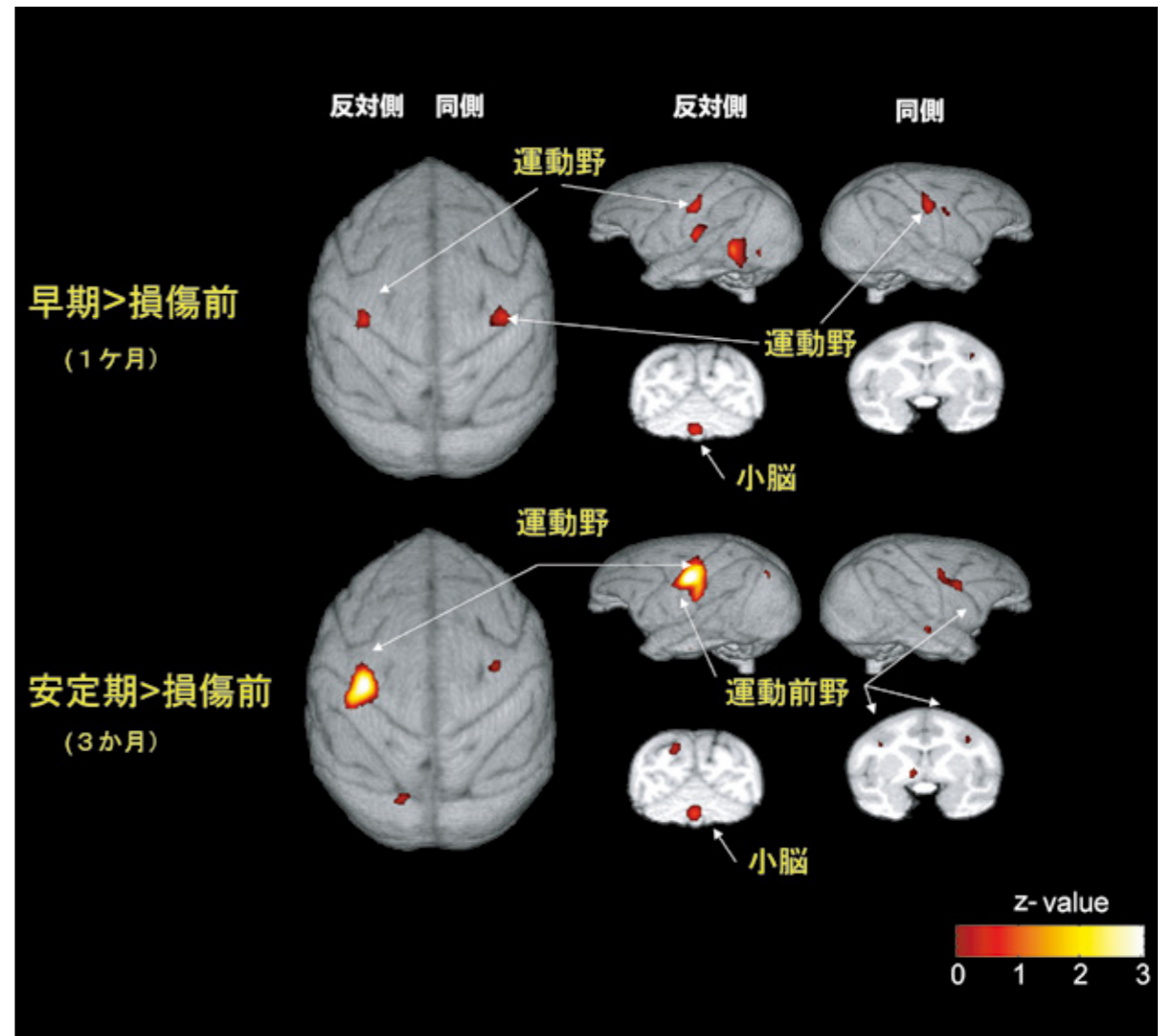


近年は情動が行動をどうやって制御するかを研究
 京都大学に移ってから運動機能だけではなく、情動が行動をどうやって制御するかといった高次な脳機能の解明に挑戦したいと思うようになりました。
 中脳に腹側被蓋野（VTA）というモチベーションの制御に非常

リスクに依存する意思決定

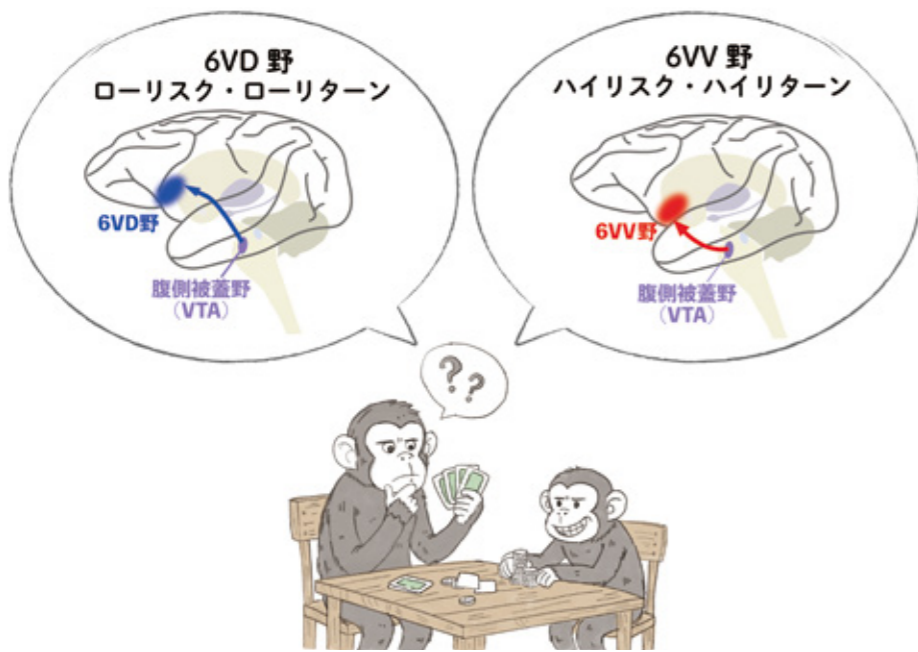
常識とされていた見方を変えた
 脊髄損傷により運動野から脊髄に繋がる直接経路が遮断された場合、手指の巧緻運動の機能が回復する過程で①間接経路が重要な役割を果たしていること、②普段使われない脳の部分が機能を補完していることを解明しました。これまで常識とされていた見方を変える発見ができたと思っています。

■ 精密把握(つまみ把握)時の脳活動



驚きの新発見
 さらにPET画像をよく見ると、側坐核という脳の非常に深いところにある部分が機能回復時に活動を増やしていることを発見しました。一般的に、側坐核は運動に関わっておらず、やる気とかモチベーションを司る部分と言われ

普段使われない場所を使って機能回復している
 研究では3匹のサルを使って、脳のどの部分の活動がどのように増えたかを画像で確認しました。体の動きと脳の動きは左右逆転の関係にあります。例えば、右手を動かすと左脳の運動野の活動が増えます。注目すべきは、脊髄損傷からの回復初期においては損傷側の脳の運動野の活動が増えるということでした。回復が安定してくると、本来の活動場所である損傷側と反対側の脳の運動野の活動が大きく増えます。さらに、運動前野と呼ぶ高次機能を司る部分の活動が増えることが確認されました。機能回復時には、普段使われない脳の部分を使うことが判ったのです。



ころ、ハイリスク・ハイリターンの嗜好性が強くなりました。また、6VV野の少し上を刺激するとハイリスク・ハイリターンの嗜好性が弱まりました。興味深かったのは、ハイリスク・ハイリターンの

とローリスク・ローリターンの意思決定場所が脳内で隣り合わせて存在しているということでした。蓄積した効果が嗜好性を変える
ある日、一緒に研究をしていた



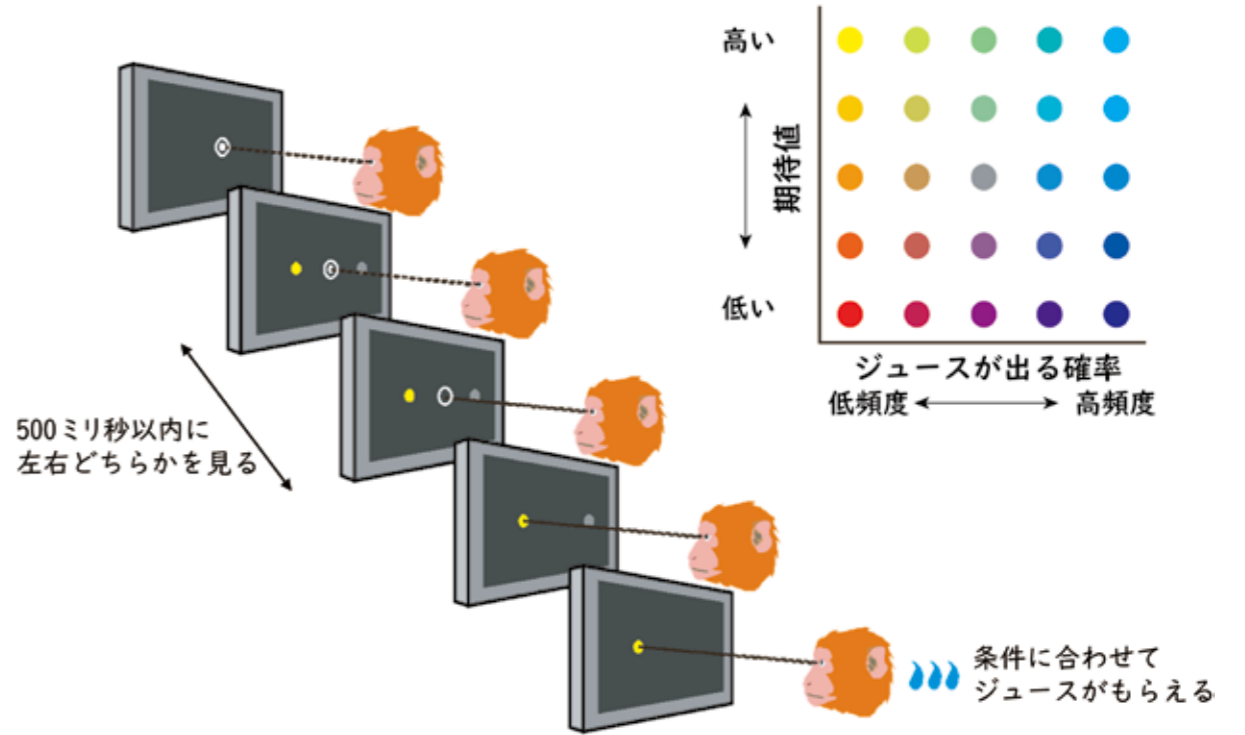
脳科学の今後の方向性
脳科学の分野は、長い間脳を理

たのではないのでしょうか。

先生から「刺激実験の効果が出なくなりました」と相談されました。これまでのデータを整理してみたところ、刺激を繰り返しているとその効果が蓄積してしまうようでした。すなわち、刺激をしていない状態でもハイリスク・ハイリターンの嗜好性が強くなってしまおうということから、特定の刺激が体に積み重なると、人の性質を変えてしまうことがあるかもしれません。現状は基礎研究の段階なので、今後どのように発展するかですが、依存症の治療に繋がればと思っています。

解しようという基礎研究の段階で留まっていた。一方、脳の病気がなかなか治らないという現実がありました。例えば、脳細胞は肝臓のように切除したら再生することはありません。
しかし、先ほど申し上げた通り間接経路であったり、普段使われない脳の部分が機能補完したりと残っているもので機能回復を図ろうとすることがだいたい認識されてきています。脳の病気がメカニズムが分かってきて薬で治る場合もあります。
今の脳科学全体としては、長年治らなかった脳の障害とか病気を治す方向に繋げるフェーズに入ったのではないのでしょうか。

■ 実験の流れと条件



サルはハイリスク・ハイリターンを好む
実験では、縦軸に期待値・横軸を確率とした25種類の色のマトリクスから2種類の色を選びサルに見せます。サルはどちらか好きな方の色を選び見るだけでいいのですが、それぞれの色には条件があります。例えば、赤は10回見ても1回しかジュースはもらえません。

今回も狙った経路だけを刺激するために、VTAに光を当てると取り込んだ神経が活性化するタンパクを発現するウイルスベクターを打ち込み、光遺伝学的手法を用いて6V野への経路を刺激する実験を行いました。先ほどの6V野の少し下の6VV野という場所をサルが意思決定しようとしているタイミングで刺激したと

に関わっている場所があります。ここから側坐核や前頭葉にドーパミンが送り出されています。側坐核への経路は、モチベーションを高めたり、アルコール依存などの依存症に関わったりしているといわれています。ところが、前頭葉への経路はその先で何をしているのかよく分かっていませんでした。前頭葉なので食欲などの原初的な欲求ではなく、より高次なことに関わっているのではないかと考えました。ハイリスク・ハイリターンかローリスク・ローリターンかといったリスクに依存した意思決定に関わっているのではないかと

ただし、1回にたくさんもらえます。青は10回のうち9回ジュースをもらえますが、1回の量が少ないというものです。
実験から一定の傾向が見られました。サルはハイリスク・ハイリターンを好むということです。
ハイリスク・ハイリターンとローリスク・ローリターンの意思決定場所が脳内で隣り合わせている
実験結果から、リスクに依存する意思決定に前頭葉が重要な役割を果たしていると思われました。そこで、前頭葉のいろいろな場所に機能を阻害する薬を注入して観察していると、6V野という場所が関係していることが判りました。
今回も狙った経路だけを刺激するために、VTAに光を当てると取り込んだ神経が活性化するタンパクを発現するウイルスベクターを打ち込み、光遺伝学的手法を用いて6V野への経路を刺激する実験を行いました。先ほどの6V野の少し下の6VV野という場所をサルが意思決定しようとしているタイミングで刺激したと



名古屋城天守閣

(提供:名古屋城総合事務所)

名古屋城博物館は、日本の城郭、さらに名古屋を紹介する新たな博物館です。かつては鉄筋コンクリート造りの天守で、さまざまな文化財を展示していましたが、江戸時代の木造天守を精密に復元できたなら、天守での展示は行いません。展示ケースを乱雑に置いて台無しにするより、建物自体の

技術と美しさを見てほしいからです。第一歩として、2021年に本丸御殿の障壁画などの文化財を公開する「西の丸御蔵城宝館」を整備しました。天守は2018年以降、老朽化と耐震性の問題から立ち入り禁止にしています。名古屋は、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三英傑など、全国的に

有名な武将のゆかりの地です。また、徳川家伝来の大名道具などを集めた徳川美術館もあります。城もあり、コレクションもあり、長年重ねてきた歴史もある。城及び博物館で武家文化を紹介できるのは、日本でも名古屋だけだと思います。特別史跡という歴史的な空間に、新たに現代建築を建てるのです。文化財の保護を大前提として、工学など様々な専門家からアドバイスを訊いて、最良のものにしなければいけません。より良くするためにどうすべきか、すべきでないかも含めて判断していくのが、調査研究センターの役割です。

金の鯨(じゃちほこ)

名古屋城は、明治時代に一度取り壊されそうになりましたが、その文化的価値を知る人々の働きかけにより、危機を乗り越えました。しかし、1945年の名古屋大空襲という戦争の惨禍は免れませんでした。当時名古屋城は日本最大の天守を持ち、日本で唯一の金の鯨を持っていた城です。



金鯨雌

(提供:名古屋城総合事務所)

金の鯨は天下人の象徴で、信長の安土城が最初だと言われています。秀吉の大坂城にもあり、徳川政権の江戸城や駿府城などにもあったはずですが、いずれも江戸時代初期に失われました。しかも名古屋城の天守の高さは36・1メートルあり、現代まで残った城の中で最大でもあります。江戸時代、「天下様(＝将軍)でもかなわぬものは金の鯨ほこ雨ざらし」という狂歌があります。「名古屋城の天守には金の鯨があり、しかも雨ざらしにしている、名古屋はすごい」と詠われ、市民の誇りでした。2021年に



名古屋城と家康の魅力

原史彦氏 (はら ふみひこ)

前 名古屋城調査研究センター 副所長補佐(近世武家文化等に関する調査研究担当)(現 金城学院大学文学部総合歴史学科教授)。1967年、岐阜県出身。東京学芸大学卒業。専門は江戸幕府政治史。東京都江戸東京博物館、東京都写真美術館、徳川美術館を経て、同センターを3月に退職。

名古屋城に関する文化財の総合的な調査研究を推進し、その成果を広く情報発信することを目的に創設された名古屋城調査研究センター。同センター副所長補佐(取材当時)の原史彦氏に名古屋城と家康の魅力についてお話を伺った。

名古屋城の魅力

名古屋城調査研究センターの役割

名古屋城調査研究センターは、2019年に発足しました。名古屋城は「特別史跡」で、通常の「史跡」よりもワンランク上、美術工芸品でいえば国宝に相当します。しかしかつて、城の調査研究をする学芸員は2人ほどしかいません



西の丸御蔵城宝館

(提供:名古屋城総合事務所)

でした。木造天守を復元するには学術的な裏付けが必要です。河村たかし前市長は、急遽城郭に付随した調査研究センターをつくり、歴史や考古学、本丸御殿の絵画のための美術工芸など、様々な分野の専門集団総勢16名を集めました。センターができたことで、基礎的な名古屋城のデータを調べる体制ができました。私の役割は、古文書の類から名古屋城の歴史を丹念に紐解いていくことと、利用者に名古屋城の価値や魅力について知り、学んでもらう名古屋城博物館(仮称)を、特別史跡の外側につくることです。



復元された本丸御殿 (提供:名古屋城総合事務所)

金の鯨を屋根から下ろしたとき、1958年に新造した2代目であつても、多くの人が見物に訪れました。家康が金の鯨を造った1610年ごろの記録で、「軍事は家康様が統括して、政治は豊臣様がやっていただけ。なんともめでたい太平の世になった」と書いた手紙があります。征夷大將軍の家康が軍事統括していれば、世は太平である、という発想です。豊臣方が反乱を起こしたことで一大戦がありました。様々な形での行き違いです。家康の腹の中に豊臣を最終的に滅ぼすつもりがあつたかは分かりません。主君を殺すのは、武家にとって討たれる名目を作ることです。かつて主君だつた豊臣家にとっては屈辱的でも、徳川政権の中で甘んじていれば、豊臣家は今でも残っていた可能性がります。

見せつける城

名古屋城は1610年に諸大名に命じる「公儀普請」(明治時代以降に「天下普請」と呼ばれまし

た)によって築城を開始し、その年に石垣が、2年後には天守が完成しています。驚異的な早さですが、当時は労働基準法などありませんので、納期を決めて、「無理でもやれ」と言えたのです。実際に斬り合い、撃ち合いの戦争をしてしまうと、家臣も失うし、国土も荒れます。戦わずして勝つことが最良です。だから経済力と技術力を誇示し、「これほどの力を持つ俺に逆らうのか」と見せつける意味で、名古屋城は巨大かつ豪華で、驚嘆すべき城でした。観光地としては、迷路のような構造を持つ姫路城と違い、ワクワク感がなくてつまらないかもしれせん。でも迷路のような城は、守りにくいのです。名古屋城の造りはシンプルがゆえに、人員の配置も容易でした。加えてどの門も突破が困難な造りです。攻め口を限定する空間構成をとり、少数でも大多数の敵を迎え撃てる城だといえます。名古屋城で実際に戦が起こったことはありませんが、あつたとしても、相当数の被害は出にくい堅牢

さでした。修理もしやすく、白亜の見た目も美しい最上級の城です。外様大名だつた福島正則が、公儀普請で石垣工事に動員されたことに対し、加藤清正に愚痴をこぼしたのは有名な話です。清正から聞いた家康は、「やめていいぞ、国に帰って俺と戦う姿勢を示せ。立ちどころに潰してやるから」という気持ちだつたに違いありません。技術の粋を集めた完成形の城を造つたから、「門を突破できるならどうぞ」という、絶対の自信が家康にはあつたのでしよう。

現代の技術力を結集させて復元した 名古屋城本丸御殿

本丸御殿は当初、初代尾張藩主徳川義直(家康の九男)の御殿として建てられた。だが名古屋城は、徳川將軍が京都朝廷を訪れる際の宿泊所となる。義直は自ら二の丸御殿に移り、本丸を將軍専用とした。3代將軍家光が訪れた1634年には、「御成御殿」(「上洛殿」)を増設して準備した。次に將軍が訪れたのは、230年後の1865年、14代將軍家茂のときだつた。



上:本丸上洛殿上段之間 下:豪華絢爛な本丸上洛殿の欄間 (提供:名古屋城総合事務所)

本丸御殿は、1945年の名古屋大空襲で焼失したが、戦前の写真や実測図が残っており、忠実な復元が可能だつた。95年に市民団体「本丸御殿フォーラム(現・本丸ネットワーク)」が設立され、2002年からは「本丸御殿積立基金」の寄付が始まり、09年に復元工事が着工、現代の名工たちが技巧の限りを尽くし、18年に竣工した。



御殿は13の建物で構成され、総面積は約3100平方m、部屋数は30を超える。優美な外観や豪華絢爛な障壁画、飾り金具などが高く評価され、近世城郭御殿の最高傑作とたたえられる。各部屋の格式や用途によってつくりや意匠が変化するのは、武家風書院造の特徴であり、武家文化の粋が息づく。



名古屋城案内図 (提供:名古屋城総合事務所)

名古屋の町と家康

名古屋という町

家康は名古屋城築城とともに、清須（現・清須市）から名古屋に町ごと移す「清須越し」を行いました。清須は当時尾張地域の中心地で、今でいうと、名古屋市以外に県庁所在地を移転する感覚です。清須は洪水多発地帯で、インフラ整備に費用がかかりました。名古屋は台地だから洪水は起こりにくい一方、水が得にくいという



清須城から見た名古屋

デメリットもあります。井戸を掘るにしても大変で、名古屋城の天守台の井戸は深さ30メートルもあります。

何よりも新しい町を作るとなると、様々な形で不便は生じます。皆が賛成だったわけではありません。清須は、室町時代からの政治経済の中心地であり、古いしがらみや権益があります。武家政権の命令に否応なしに従っていたと思いがちですが、経済力を持つ人々には、当時から政権側も気を使わないといけませんでした。地場に根を張る人間がそばを向いたら、支配もうまくいかないのです。

清須は、古い権益があるため、新しく支配下におこうとしても、抵抗勢力がいます。家康にしたなら、新たな政治経済システムを別の地に作り、権益を切った方がやりやすいというのもありました。

家康のすごさ

一つ判断を誤るとたちどころに命をなくす世界で、家康は切磋琢磨して最後までやり通し、さらに頭一つどころか、二つ三つ飛び

抜けていました。我々が当時にタイムスリップしても、おそらく太刀打ちできません。腹の底など見えない相当の曲者でしょう。

先の未来を見通せる人間などいませんから、家康も、三河松平の一族の時に、天下を統一しようとは思ってはいなかったはずですが、当然運もありますし、人間ですから失敗もします。失敗をどのように挽回するか、取り繕うかという過程で、適切な判断をした積み上げにより、最終的にナンバーワンになりました。自分の前に飛び込んできたチャンスを見逃さず、潮の変わり目を見極める判断力もあつたのです。

家康の何が最も優れているかという、自分に足りないものが何かということに分かつていたことだと思えます。多くの人は欠点を隠しがちですが、家康は欠点を欠点として承知し、自分ができないことを補えるメンバーを登用しています。

家康の周りの頭脳を見ると、イギリス人の航海士だった三浦按針（ウィリアム・アダムズ）や、甲斐

（山梨県）の猿樂師の家系だった大久保（土屋）長安など、当時の常識的な価値観を超えた登用の仕方を行っています。航海術や鉱山開発能力が必要だからと合理的な考えができ、そういった部下たちを組織化できる才覚のある人だったのでしょう。

しかし、当初の時点で「平和な世の中を作る」という発想はなかったと思います。いかに自分の命が取れない状況をつくるか、自分の敵をどうやって潰していくか、といった状態を作り出していく過程で、結果的に平和になったのでしよう。敵対勢力をことごとく屈服させた結果、最終的に自分が頂点に立ったのです。だから皆が平等だという社会は作らず、力による統治支配は継続させました。でも少なくとも家康は、紛争を人の命でもって解決する社会は終わらせ、法による統治社会を作り上げました。

徳川政権の社会が安定してくると、人々は社会を変えようという大それたことは考えなくなります。改善すべきことも、ルールだけ



「徳川家康像」部分

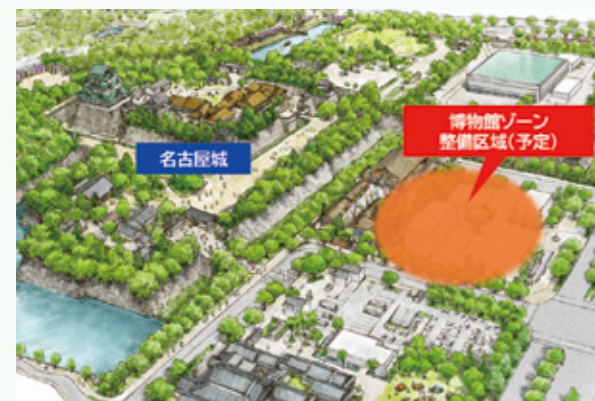
(京都大学総合博物館蔵)

らと変えなくなります。江戸時代中期には改革の時代も出てきますが、やはり260年も続くと社会にひずみが出て、明治維新につながっていきました。

家康の時代から「享保の改革」なども経て、近代という国家の萌芽ができました。だから江戸時代は、中世でも近代でもない「近世」という時代で紹介されるのです。

金シャチ横丁第二期整備 博物館ゾーン整備基本構想

名古屋市は2023年から、「金シャチ横丁」南側の敷地を、名古屋城博物館（仮称）を中心とする「博物館ゾーン」として整備を進めている。尾張名古屋のシンボルであり、近世城郭の代表である名古屋城の歴史や特別史跡としての価値・魅力を伝えるとともに、日本全国の城郭の特徴を検証・紹介する総合的な博物館を目指す。博物館ゾーンのコンセプトを「名古屋城から始まる歴史探訪のゲートウェイ」とし、歴史文化観光拠点として市内観光に誘致する狙いもある。



(提供:名古屋城総合事務所)

博物館のコンセプトは、「城に学び、城と歩む」。名古屋城や周遊観光のガイダンス機能を備え、名古屋城や日本全国の城郭を紹介する展示を行う予定。名古屋城と一体となり、名古屋観光をより充実したものとするため、現在は基本計画策定に向けて各種調査検討を進めている。



竹林のある道(長久手)

故郷・長久手への想い

長久手で生まれ育ったそうですね。

長久手町(現・長久手市)にある愛知県立芸術大学の官舎で育ちました。美術史が専門の父はこの大学の教員で、母も画家でした。深い森の中にあった官舎の住人は全員が芸大の教員、すなわち何らかの芸術家でした。幼い頃で微かな記憶ですが、そんな環境でした。当時の長久手は里山の自然が豊かに残っており、小学生時代は野山を駆け回り、木に登って遊ぶよ

音楽漬けの高校3年間
地元の小中学校を経て、名古屋の高校の音楽科へ進学しましたね。
愛知県立明和高等学校の音楽科に進学しました。同級生のピアノの腕前は、みんな驚くほど上手で、長久手の田舎から出てきた私

うな活発な子供でした。今にして思えば、この頃に風の音や鳥の声、草花の匂いといった自然の細かな表情を五感で感じ取っていたのかもしれない。

いつからピアノを始めたのですか。

3歳の頃です。我が家のお隣がピアニストの方だったということが大きなき縁でした。正直、ピアニストを目指そうとは一度も思ったことはなくて、極端にいうと「辞めなかつた」ことで、現在があるのかなと思います。ピアニストになろうと思ってもなれるものでもないし、ピアニストという選択をするよりは、ピアノを辞めるという選択をしなかつた結果なのです。

は本当にビリというか、全く歯が立ちませんでした。ただ、音にいろいろな風景が見え始めてきたのが、たぶんこの頃でした。その風景というのは、友だちと競い合っ

て「勝った、負けた」というものではなく、たとえばベートーヴェンが住んでいた時代の風景や、行ったことのない世界が、音の中に入っていることに気づいたのでした。

高校生ながら、そんなことにすぐく夢中になって「音で世界と対話したい」と強く思うようになり、ピアノに没頭していきました。

そして、「もっともつとその景色をこの目で見たい」「ドイツに行きたい」と思うようになりました。

ドイツには4歳のころ、父の仕事の関係で住んでいたことがありますが。まだ地球には様々な国があることをわかっていなくて、長久手の隣にドイツがある、そんなイメージを持っていました。それが高校生になって、ドイツの音楽に触れてみると、「ああ、そう言えば、子供の時に歩いた風景がこの音の中に入っている」と思ったりして、

いろいろな点が線で繋がっていったのです。それで、ドイツのミュンヘン国立音楽大学に進むことにしました。父は愛知県立芸術大学への進学を勧めるわけでもなく、あっさりドイツ行きに賛成してくれました。私が女性であるからこそ自由になれるから自由になりなさい、と教えてくれたような気がします。

ドイツ ピアニストとしての基礎を固める

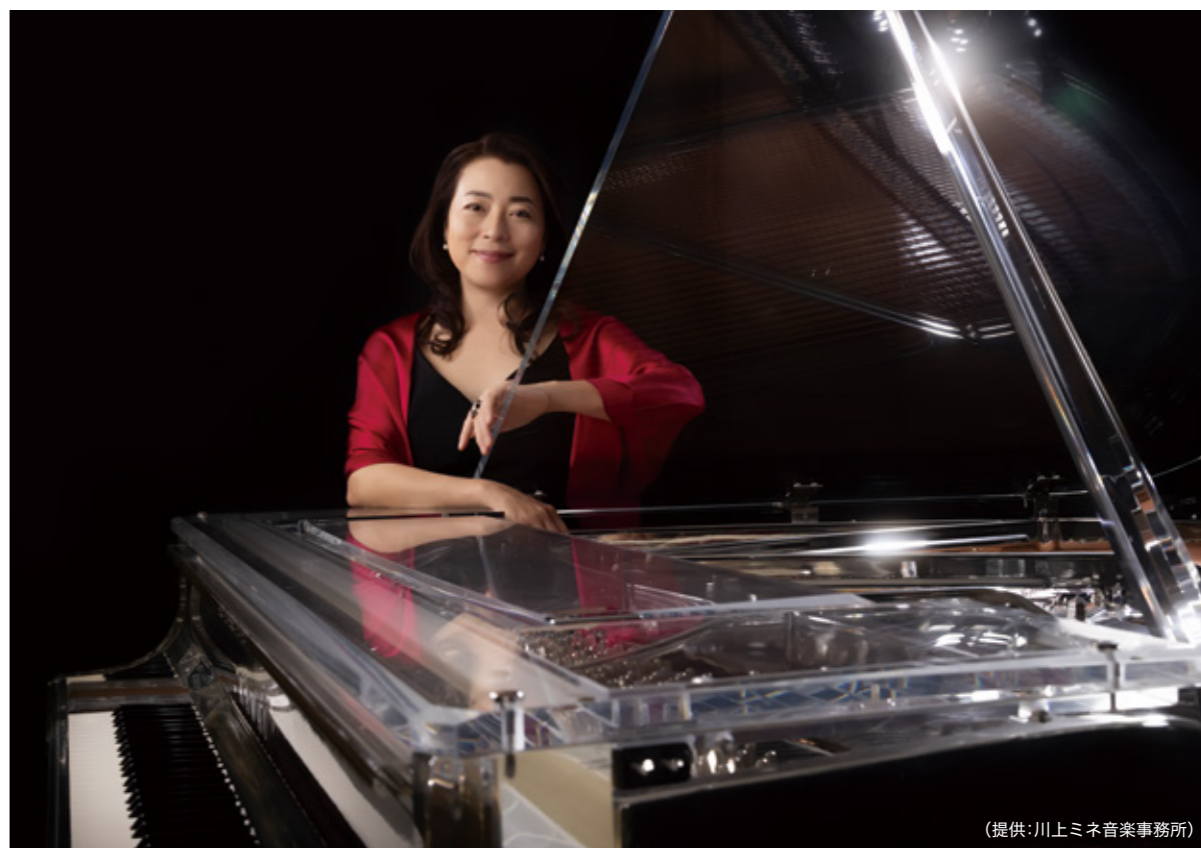
クラシック音楽の本場の一つ、ミュンヘンでどんなことを得たのですか。

ミュンヘンでは、伝統的で厳格なドイツ・クラシック音楽の技術と表現力の修得に努めました。

同時に、苦労された人が奏でる音楽というのは、そのぶん音が美しい、その人の人生が詰まっていることを認識しました。



ピアノ一台あれば、どこでもそこが舞台になる



(提供:川上ミネ音楽事務所)

ピアニスト・作曲家

川上 ミネ 氏 Mine Kawakami

愛知県長久手市出身。愛知県立明和高校、ミュンヘン国立音楽大学、マドリード国立音楽大学院卒。現在は、サンティアゴ・デ・コンポステーラ(スペイン)と京都を拠点に活動中。クラシック音楽から出発した無国籍・無ジャンルの音楽を奏でる。サンティアゴ大聖堂、春日大社など多くの世界遺産で演奏している。愛・地球博の「モリゾーとキッコロ」のテーマソングを始め、スカイマークの機内テーマ曲、「猫のしっぽ、カエルの手」「やまとの季節七十二候」「ラジオ深夜便」「しあわせ気分のスペイン語」「おむすびニッポン」など多数のNHK番組音楽制作を行なう。

川上ミネ氏 主な年譜

- 2004年** キューバ・ハバナ市アマデオオルダン劇場大ホールで、チューチョ・バルデス氏とピアノ初共演。チューチョ・バルデス氏の発する音に圧倒される。
- 2005年** 愛知万博(愛・地球博)公式ピアニスト・作曲家として、マスコットキャラクター「モリゾーとキッコロ」の音楽を制作。
- 2005年以降** 京都・清水寺舞台で、毎年ピアノリサイタルを開催(計13回)。
- 2013年** スペイン・マドリッド王立劇場で開催された「日本・スペイン交流400年開幕記念音楽会」のメインソリスト及び芸術監督を務めた。皇太子徳仁親王殿下(当時)、フェリペ皇太子殿下(当時)・レティシア皇太子妃(当時)がご臨席。スペイン・ガリシア州知事主催の「サンティアゴ・デ・コンポステラ大聖堂(世界遺産)」でのピアノリサイタルを開催(皇太子徳仁親王殿下がご臨席)。現在、拠点の一つとしているサンティアゴ大聖堂では、川上ミネ作曲「アヴェ・マリス・ステラ」がミサ曲として演奏されている。
- 2015年以降** 「春日大社(奈良)」で、毎年ピアノリサイタルを開催。
- 2018年** マドリッド王立劇場にてチューチョ・バルデス氏と2度目のピアノ共演。
- 2023年** NHK「しあわせ気分のスペイン語」に楽曲提供、出演する。好評を得て2026年も再放送中。
- 2025年1月** サンティアゴ・デ・コンポステラ大聖堂でKAWAIクリスタルピアノを使用した、パイプオルガンとの共演コンサートを開催。2月にはバルセロナ・ミロ美術館において、日本・カタルーニャ交流年オープニング事業としてクリスタルピアノコンサートを開催。

私がピアノをやめられない理由の一つでもあるのですが、その人が「ポロロン」と一つ音を弾くだけで、その中にその人の背景や風景が見えてくるのです。

個性豊かな音を弾く土壌があるという点ですか。

日本よりもヨーロッパのほうが自由に弾かせるという大らかさがあるのだと思います。

みんなと同じように上手に弾けるというのが、私の高校時代の思い出でしたけど、こちらでは「そう来るか」みたいな、まさかのピアノに出会う事がたくさんあって楽しかったです。

クラシックを弾く以上は、クラシックの最低限のルールはあります。そこからの逸脱は許されません。

けれどもミュンヘンに行った時に驚いたのは、やってくる人たちの背負ってきたものが、あまりにも壮絶だったことでした。ベルリンの壁が崩壊する前のことでしたが、生き延びて、家族を支えるために弾くのだから迫力が違う。



スペイン・マドリッド

ピアノを弾いている動機がぜんぜん違うのです。

敵わないけれども、当時は憧れました。その心境に近づきたくて、一生懸命そんな音が出るよう練習したり、その人たちとたくさんお喋りもしましたが、なかなか…。

余談ですが、歳月が経ち、そのころ出会った人たちと会話を交わすと「あんたこそ遠いアジアの国から一人でやってきて、よっぽど壮絶だった」と言われてしまいました。

スペイン 「遊び」からの発見

スペインを選んだのは何かわけがあったのでしょうか。

直感です。やはり、直感というのは最終的に正解に繋がります。じつは、ミュンヘン国立音楽大学を卒業した後、演奏家になることを夢見てベルリンに行ったのです。ベルリンの壁が崩れた直後でした。国家演奏家資格を得ていましたが、すぐに演奏会の仕事があるわけでもなく、通訳のアルバイトで生計を立てていました。

ピアノの活動は行き詰っていましたが、ただく仕事は現代音楽の演奏ばかり。聴く人に楽しんでもらおうと演奏するのですが、自身が楽しくない。1年ほど過ごしたけれど、未来を描けなかったので、ドイツを去ることにしました。ギリシャやイタリアも候補でしたが、スペインに決めたのでした。

スペインを直感で選んだことで、その時には気づけなかったいろいろな世界の扉が「ふわっ」と開いた気がします。

ちなみに、どこか海外に行きたいと考えている日本の若者がいたら、ぜひスペインをお勧めします。世界を旅していると、英語は喋れて当然な言語になってきます。英語ができれば、飛行機や船に乗れるし、ご飯も注文できる。

ところが、スペイン語の場合は「え、何で話せるの?」となります。スペイン語を、三言、四言交わすだけで、まるで同郷の人と再会したかのように、自然と互いに親しみが湧いてきます。そうすると「ご飯食べにおいで」「泊まりにおいで」「こっちへ行こう、あっちへ行こう」となって、いろいろな繋がりができるのです。スペイン語は、世界中の人たちと友達になれる言語です。

スペインではどのように過ごしたのですか。

ピアノと楽譜を残し、後はすべて処分してマドリッドに向かいました。そしてマドリッド国立音楽大学院に進学しました。スペインに居たこの2年間は、ほぼ遊んで過ごしていた気がします。ドイツに居た頃は、ひたすらストイック

キューバ ラテンジャズと作曲を学ぶ

キューバでの生活はいかがでしたか。

1990年代の首都ハバナの街は、燃料不足で自転車や馬車が多く走っていました。建物や道は整備されておらず、自動車は相当古い年式ばかり。一日のほとんどが断水、調理するための燃料の確保も大変でした。

演奏会でベートーヴェンを弾くにも、ピアノの鍵盤が半分ぐらいいしなくて、まともな音は出さず、思うように弾けません。最大限でできることをやろうと思うと、ベ

にピアノに向き合う生活でしたが、スペインでは毎日のように街を歩き、あらゆる音楽を聴いて回りました。今まで全く知らなかった音楽の世界に出会うことも多くありました。

そんな自由な生活を送り、スペインの風土や文化に深く触れたことは、その後の私の音楽スタイルの構築に繋がっていきました。

マドリッドで「稲妻が走るような衝撃を受けたそうですね。

マドリッドのライブハウスで偶然、チューチョ・バルデスの演奏を聴いたのです。彼はキューバを代表するジャズピアニストで、ラテンジャミー賞を11度も受賞し、ラテンジャズというジャンルを築いた一人でもある巨匠です。チューチョ・バルデスの圧倒的なリズムとその自由な表現にすっかり魅了されて、クラシック音楽だけを弾いていたら人生幸せになれないと確信しました。

そして、その日のうちに「チューチョ・バルデスの音楽を学びたい」とキューバに渡る決意をし、大学院を卒業すると直ぐに行動に移しました。



チューチョ・バルデス氏とともに (提供:川上ミネ音楽事務所)

トーヴェンを弾いている場合ではありませんでした。
 チューチョ・バルデスから学んだのは、単なる技術ではなく、「自分が置かれたいかなる環境にも瞬時に順応して、音そのものを楽しむ」という姿勢でした。これが、私の曲作りを始めるきっかけとなったのでした。

帰国 最初で最後のCD制作になるはずが…

キューバに約1年間滞居後、日本に帰国されましたね。

このままでは糸の切れた風のようになくなってしまおうと実感するようになり、思い切って日本に帰国しました。東京の下町に2年ほど居たのち、京都へ移りました。

当時、ピアノで食べていこうとすれば、毎週ピアノ教室や学校でピアノを教えたり、決められた曲を演奏したりすることでした。

けれども私は、あの壊れたピアノを弾き、その音でみんなが踊って、という最高の音楽の世界を知ってしまったので、毎週レッ

スン室で、子どもたちに同じことを教えることができませんでした。

ピアノの音が、私の中に入った。最後はもうピアノの音すら聞きたくなくなる感じに陥りました。

何もかもうまくいかず、「もうピアノを辞めよう」。それでも、3歳からピアノを弾いてきた証を残そうと、自分で作曲、演奏してCDを自費制作することにしました。

これまで、ピアニストが作曲を手がけるなんて…という雰囲気がありました。もう関係なかった。

CDを作って、きっぱりピアノを諦めようとしたのですか。

これでピアノをやめるのだから、自分が良いと思う音楽を作ろうと、生まれ故郷の長久手の風景や懐かしい思い出を音にしていきました。

2003年、出来上がったCDの手売りもしようと、京都と東京でコンサートを開きました。友だちが友だちを呼び、小さなライブハウスはお客さんでいっぱいになりました。しかも、みんなが身を乗り出し、眼を閉じて体を揺らし

ながら、それぞれ自由に音を楽しんでくれました。私も自然と笑顔になり、楽しい時間を過ごせたのでした。

多くのお客さんがCDを買ってくださいましたが、何十枚も買ってくれた人が一人いました。あとで知ったのですが、2005年に長久手での開催が決まっていた

「愛・地球博」のマスコットキャラクター、「モリゾー」「キッコロ」が主人公のアニメ制作を準備していたNHKの関係者でした。

「あなたの音楽には万博予定会場の『海上の森』のような美しい響きがある」。私が長久手出身だと知らなかったはずですが、曲に込めた長久手の風景を感じ取ってくれたようでした。

これは完全に、「モリゾー」と「キッコロ」が導いたのです。そう思うしありませんでした。

そして、愛・地球博の公式ピアニスト・作曲家として、「モリゾー」と「キッコロ」のテーマ曲『森の子』を制作すると同時に、NHKアニメの音楽を担当することになったのでした。

万博20周年記念イベントで里帰り公演を実施したそうですね。

2025年5月、愛・地球博記念公園（モリコロパーク）で、愛知万博20周年を記念したイベント「ながくておながくDAY」が開催されました。そこでピアノコンサートを行いました。ふるさと長久手と、現在の長久手を音で紡ぐことができ、思い出に残る一日を過ごせました。



愛・地球博 20周年記念イベント「ながくておながくDAY」でのコンサート風景 (提供:川上ミネ音楽事務所)

清水寺 世界遺産での奉納演奏

清水寺の舞台で初のピアノリサイタルを実現したそうですね。

愛・地球博への参加がご縁で、2005年にスペイン大使館から、日本ならではのピアノリサイタルのオファーをいただきました。それならば自分が暮らす京都のお寺で、「舞台」のあるところがいい。そこで思いついたのが、清水寺でした。ここでピアノリサイタルをするのは私が初めてでした。世界遺産であり、国宝でもあるこの場所に、グランドピアノを持ち込み演奏しました。

清水寺での13回の演奏は、屋外の舞台でピアノを弾くことのおすそを教えてくださいました。

清水の舞台の下の193本のケヤキの柱が、スピーカーの役目を果たします。ピアノの音がすべて床から木を伝って、そこから森全体に広がっていくのです。

日本的な響きのする構造を、実は昔の人は知っていたということを感じました。空気ではなく、

手書きの楽譜は、ときに絵や文字となる

川上ミネさんは、自然の音や四季の移ろいなどから自分の感じた風景をスケッチブックにたくさん描いて、絵や文字にまとめて、それをもとに曲を作っていくという。

そんなプロセスを経て曲作りをする人に、実際に出会ったことはないと言いますが、世界にはそんな“種族”が存在するという。クラシックでいえば、ドビュッシーやメシアン、ハイドン、メンデルスゾーンたちが、現代の作曲家でも武満徹や坂本龍一らがそうだという。いずれも非常にビジュアルな音を作る。

「よく楽譜見ないで弾けるね」と言われることもあるらしいが、「私は頭の中の絵を見ているので、別に楽譜がなくても弾けるのです。私にとって一番楽な音の捉え方なのです。」



(提供:川上ミネ音楽事務所)



2025年1月に行われたサンティアゴ大聖堂でのコンサート

(提供:川上ミネ音楽事務所)

木を通して振動させるのです。スピーカーと同じ作用を、組んだ木がもたらす。ですから、ピアノを弾いていると、ピアノから音が聞こえてこないで、あの舞台の下の森の方から音が返ってくるという感じですね。弾くのは大変でしたけど、こんな音世界が存在するのだということを知る事ができたのは私にとって大きな学びでした。

大聖堂 パイプオルガンと共演

日本とスペインとの二拠点生活をされているそうですね。

現在、京都とスペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラの二つの街を拠点にして活動しています。

イベリア半島北西端に位置するサンティアゴ・デ・コンポステーラは、キリスト教三大巡礼聖地の一つ。世界遺産に指定されている旧市街は、まるで中世の街の中に暮らしているような雰囲気があります。

サンティアゴ大聖堂は、ピレネー

山脈からスペイン北部を横断し、サンティアゴ・デ・コンポステーラへと至る千年以上前から続く巡礼の道の終着地で、宗教や国籍を超えて多くの人が歩いてやっています。



カミーノ・デ・サンティアゴ(巡礼の道) およそ800kmの道のり

サンティアゴ大聖堂でのコンサートは評判を呼びましたね。

2025年の1月に大聖堂で、ピアノにパイプオルガンを交えたコンサートを行いました。ある意味、クラシック音楽と

いうのは教会から発生した音楽文化でもあるから、大聖堂は言ってみれば泉みたいなところなんです。1000年かけて作り出されてきた祈りの場所で、パイプオルガンの音を聴くと「信じるものがないくても信じたくなる」ような気持ちになります。たいてい音は、一定の方向から自分に向かってきます。けれども大聖堂ではホール全体が共鳴して、四方八方から音のシャワーに浸かっているような感じになります。だから、人の心をすごく動かすのです。

そんな楽器が据えられた場所に、ピアノを搬入して演奏するというのはなかなか大変なことでした。

パイプオルガンとピアノの関係は、たとえれば象と蟻のようなもの。ピアノは小さな存在です。けれどもこの時は、2台の楽器が調和できるような曲を作曲して演奏しました。

いまさらですが、キリスト教の洗礼も受けていない外国人の女性(の私)に、女人禁制のあの祭壇でよく弾かせてくれたなと思います。

巡礼者を迎えるサンティアゴ・デ・コンポステーラにおいては、すべての人を「広い心で迎え入れる」という土台があるのだ、と感じたコンサートでもありました。

地球のどこにいても舞台がある

今後の活動についてお聞かせください。

10本の指とピアノがあれば、世界のどこにいても演奏ができます。いろいろな出会いや繋がりがあって、それもある意味導かれていくのかもしれない。必然も多々あって、出会いがあつて今の形があると思っています。

地上の至るところに舞台(＝聖地)があるわけですから、今は手が届いたことがとても多く、人生いくらあつても足りない気がしています。

ピアノを弾き始めて50年になりますが、やっと今ピアノが楽しくなってきたというか、いろいろな可能性が初めて広がってきたという気がしています。

トータルアセット USドルサービス

「外貨建て」の商品にご興味があるお客さま！

「外貨」での運用を終えたら「円貨」で受け取らなきゃ…と考えていらっしゃいませんか？

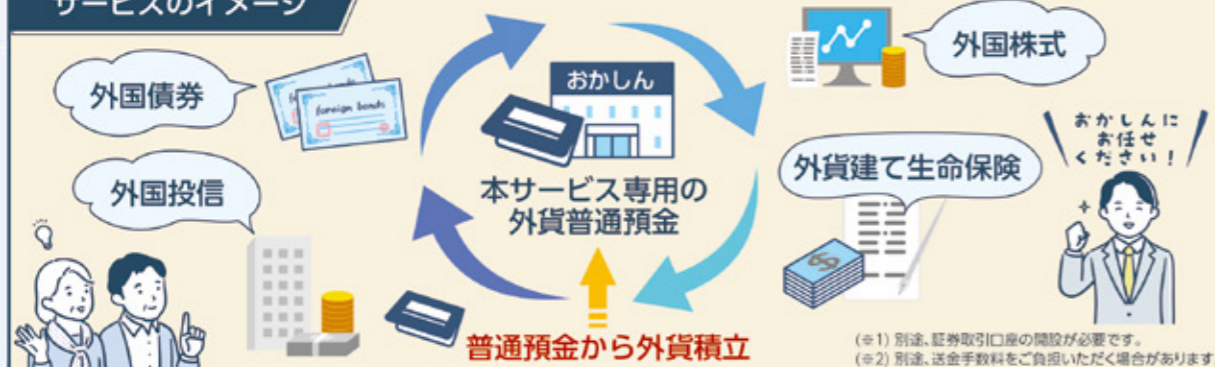
実は「米ドル」のまま 外貨建ての金融商品に切り替えていくことができます。

+ 普通預金口座から外貨積立もできます！

(個人のお客様は、おかしんアプリで残高確認もできます)

魅力的な金利や
為替手数料を
ご用意しています

サービスのイメージ



外貨普通預金 商品概要

商品名	「トータルアセットUSドル外貨普通預金」	取扱通貨	米ドル
対象者	個人(原則として18歳以上)および法人のお客さま	預入単位	1補助通貨単位
預金種類	外貨普通預金	適用利率	変動金利
為替手数料	預入時に1米ドルあたり10銭(90銭優遇)の為替手数料がかかります。引出時に1米ドルあたり50銭(50銭優遇)の為替手数料がかかります。		
留意事項	預入方法は、米ドル建ての為替による振込入金、およびご本人の普通預金(円貨)からのお振替えに限ります。(当金庫で開設済みの他の外貨預金口座からのお振替えはお取扱いできません。)		

現在の適用利率を詳しく知りたい方



金利サイトはこちら

! お引き出しは、当金庫を募集代理店とする保険契約の米ドル建て保険料の送金、および当金庫を通じて提携証券会社に開設された金融商品仲介口座への米ドル建て送金、もしくはご本人の円預金口座へのお振替えに限ります。(当金庫で開設済みの他の外貨預金口座へのお振替えはお取扱いできません。)

■苦情処理措置

本商品の苦情等は、当金庫営業日に、営業店または顧客相談室(9時~17時 フリーダイヤル:0120-102-156)にお申し出ください。

■紛争解決措置

愛知県弁護士会(電話:052-203-1777)、愛知県弁護士会西三河支部(電話:0564-54-9449)の紛争解決センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、利用を希望されるお客さまは、当金庫営業日に上記顧客相談室または紛争解決センター(10~16時)にお申し出ください。

詳しくは当金庫の窓口または ☎0120-822-140 にてお尋ねください。

岡崎信用金庫

商号等 岡崎信用金庫
登録番号 登録金融機関 東海財務局長(登録)第30号
加入協会 日本証券業協会

「外貨」のまま保有をしていただく効果

01 通貨分散の効果が期待できます

- 円資産でない基軸通貨の米ドルを併せ持つことで、分散投資によりリスクを抑える効果に繋がります
- 海外の高金利を享受できます

02 為替変動で一喜一憂しない

- 外貨で殖やし、外貨のまま育てます
- 円評価額だと感じやすい「ハラハラドキドキ」感が薄まります

03 為替手数料がかかりません

- 「円貨」にすることなく「外貨」で別の外貨建て商品の運用を続けられます

お取り扱いする外貨は、「米ドル」です

預入単位: 1補助通貨単位 預入れ期間: 期間の定めはありません。

利率: 変動金利。適用利率は、外部機関から提供を受ける短期資金取引等の金利を基準とし、週1回当金庫が定める利率とします。なお、マーケット環境等により見直しをすることがあります。

お預入れ方法: 米ドル建ての為替による振込入金、およびご本人の普通預金(円貨)からのお振替えに限ります。
お引き出し方法: 円預金へのお振替えとなります。外貨預金口座へのお振替えはできません。

! お引き出しは、当金庫を募集代理店とする保険契約の米ドル建て保険料の送金、および当金庫を通じて提携証券会社に開設された金融商品仲介口座への米ドル建て送金、もしくはご本人の円預金口座へのお振替えに限ります。(当金庫で開設済みの他の外貨預金口座へのお振替えはお取扱いできません。)

為替手数料: 預入時に1米ドルあたり10銭(90銭優遇)の為替手数料がかかります。

引出時に1米ドルあたり50銭(50銭優遇)の為替手数料がかかります。

先物為替予約: お取扱いはできません。相場動向にはご注意ください。

預金保険制度: 本商品は預金保険制度の対象外となります。

税金について

お利息

利子所得は、法人のお客さまの場合は総合課税、個人のお客さまの場合は源泉分離課税20.315%が課税されます。
※2013年1月1日から2037年12月31日までにお受取りいただくお利息については、復興特別所得税が追加課税され、一律20.315%(国税15.315%、地方税5%)が源泉徴収されます。お利息はマル優の対象外です。

為替差益

為替差益への課税は、法人のお客さまの場合は総合課税、個人のお客さまの場合は雑所得となり確定申告による総合課税の対象となります。ただし、年取2,000万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与所得以外の所得が年間20万円以下であれば、確定申告は不要です。

外貨預金に関するご注意事項

- 外貨預金には為替変動リスクがあります。為替相場の変動により、お受け取りの際には当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。
- 円を外貨にする際(預入時)および外貨を円にする際(引出時)は各通貨毎に手数料がかかります。お預入れおよびお引き出しの際は、手数料分を含んだ為替相場である当金庫所定のTTSレート(預入時)、TTBレート(引出時)をそれぞれ適用します。したがって、為替相場の変動がない場合でも、往復(預入時および引出時)の為替手数料がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。
- 外貨預金は預金保険の対象外です。
- 外貨預金はクーリング・オフの対象になりません。

くわしくは、窓口までお気軽におたずねください

☎お客さまホットライン 0120-822-140 (フリーダイヤル)(受付時間/土・日・祝日を除く9:00~17:00)

THE OKAZAKI SHINKIN BANK

この街が好き。

岡崎信用金庫は、お客さまから愛され、信頼される金融機関として、地域とともに歩み続けます。



(写真提供:愛知高速交通株式会社)



愛知高速交通東部丘陵線(愛称:リニモ)

リニモは、営業路線としては日本で唯一の磁気浮上式リニアモーターカー。無人自動運転を採用し、地域発展のため、そして愛知万博のアクセス路線として2005年3月に開業した。地下鉄東山線「藤が丘駅」と愛知環状鉄道「八草駅」を結ぶ路線で、長久手市内を東西に貫くように走る。



基本方針

当金庫は
地元産業の発展と
社会の繁栄に
真心をもって奉仕する

▼スマートフォンやタブレットの登場により検索や動画視聴などが手軽にできるようになり、私たちの生活は近くを見るが多くなった。
▼目のピント調整は、毛様体筋が収縮・弛緩することで行われる。しかし、過度に近くを見続けると毛様体筋に負荷がかかり、場合によっては眼精疲労の原因となる。
▼デジタル化する社会において、スマートフォンはなかなか手放せない。時には寝ころんで、目を休めるのもいいかもしれない。

編集後記

『経済月報』MONTHLY REPORT はホームページからもご覧いただけます。

URL <https://www.okashin.co.jp/local/economy/index.html>



『経済月報』に関する「ご意見・ご感想」をお寄せください。

URL <https://reg31.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qdph-ljrfpb-0d38371c297daf956d3d4deb2cfb59e9>



【現況】

個人消費は物価上昇の影響があるものの底堅く推移。住宅投資は増加基調、公共投資も増加に転じた。

【愛知県の主要経済指標】

▽個人消費

	百貨店販売額 (百万円)		スーパー販売額 (百万円)		コンビニ販売額 (百万円)		新車販売 (台数)	
	前年同期(月)比%		前年同期(月)比%		前年同期(月)比%		前年同期(月)比%	
25/1-3月	115,401	1.4	258,340	2.8	181,609	2.2	82,781	10.1
4-6月	107,025	▲2.8	259,458	3.9	191,516	2.9	69,336	8.7
7-9月	106,913	3.2	265,962	2.8	198,946	1.8	75,083	▲2.7
10-12月	133,908	4.4	284,180	4.2	195,326	1.5	71,613	▲3.2
25/11月	41,475	2.2	91,889	6.5	63,181	2.6	24,678	▲4.1
12月	53,832	3.6	105,722	1.1	67,204	0.9	21,586	▲3.4
26/1月	43,026	7.3	93,617	3.8	61,275	1.0	25,531	17.7
2月	40,089	14.3	84,196	4.1	57,916	1.8	26,529	▲10.6

(出所) 経済産業省・中部経済産業局・(社)日本自動車販売協会連合会愛知県支部・(社)全国軽自動車協会連合会・国土交通省

▽貿易(前年同期(月)比%)

	輸出額	輸入額
25/1-3月	5.5	11.1
4-6月	▲0.9	▲1.5
7-9月	▲1.2	▲3.1
10-12月	2.4	▲0.9
25/11月	3.9	1.5
12月	▲1.5	▲2.2
26/1月	7.9	▲5.3
2月	▲1.7	9.4

(出所) 名古屋税関(愛知・岐阜・三重・静岡・長野の5県に設置された貨物の輸出入金額)

▽設備投資額(東海3県合計)

	前年度比%
22年度	5.8
23年度	6.2
24年度	7.1
25年度見込み	8.1
26年度計画	0.8

(出所) 日本銀行名古屋支店 ソフトウェアを含む設備投資額(除く土地投資額)

▽住宅投資・公共投資・生産・雇用(愛知県)・物価(名古屋市)(前年同期(月)比%)

	新設住宅着工戸数		公共投資金額	鉱工業生産指数(原指数)	有効求人倍率(倍)	消費者物価指数(注)
	前年同期(月)比%					
25/1-3月	14,017	▲5.2	26.6	4.5	1.29	3.5
4-6月	10,385	▲22.3	30.0	0.9	1.32	3.6
7-9月	13,787	▲3.4	31.4	▲0.2	1.26	3.0
10-12月	13,293	▲2.9	▲21.1	▲3.3	1.21	2.8
25/11月	4,386	8.9	▲0.8	▲8.1	1.21	3.0
12月	4,335	▲9.9	▲2.4	▲3.2	1.20	2.4
26/1月	3,776	4.0	▲25.3	▲3.1	1.23	2.1
2月	4,187	12.3	53.4	N/A	1.22	1.8

(出所) 国土交通省・東日本建設業保証(株)・愛知県県民生活部統計課・愛知労働局

(注) 生鮮食品を除く



岡崎信用金庫
岡崎市菅生町字元菅 41番地
TEL (0564)21-6111

発行日/2026年5月1日(経済月報5月号 No.678)
企画・編集/株式会社おかしん総研 岡崎市菅生町字元菅 41番地
[TEL] 0564-25-7152 [E-mail] souken@okashin.co.jp
印刷・制作/ブラザー印刷株式会社

本誌掲載の記事、写真、イラスト等のコピー・転載を禁じます